

1.あなたのことを教えてください。

性別			
	男性		5
	女性		9
	未回答		3

年齢			
	～10代		2
	20代		
	30代		2
	40代		6
	50代		
	60代～		6
	未回答		1

2.今回の避難所モデルスペースについて感想をお聞かせください。

評価			
	とても良かった		9
	良かった		3
	参考になった		4
	普通		
	イマイチだった		1
	不満がある		
	未回答		1

※複数回答1件

とても良かった、参考になった

3. そう感じた理由をお聞かせください。

・ せつめいが良かった。

→ ありがとうございます。

・ 実際に見たのは初めてで、TVで見るのでは身近ではなかったの。

→ 実際さわって、作ってみるとより楽しめますヨッ！

・ 男性の係の方の説明がよくしてくれた。

→ ありがとうございます。早口なことがあるので、その時は言ってくださいです。

・ 一つ一つを説明していただきとても解りやすかったです。

→ ご質問ありがとうございました。説明が上手くなるようガンバります。

・ 実物を見られて理解が早かったです。

→ この展示は皆さんの近くに感じられるようにした展示会なので、なによりです。

・ 思ったよりもベッドのねごちが良かった！！あたたかい

→ ダンボールは優秀！寝床をつくる際、ブルーシートを納豆のワラのようにして両端をガムテープで巻くのも◎
中に新聞紙をしきつめるとあたたかい！
ブルーシートは保温・防水に優れているため野外でも使えます。

・ 見るだけでなく、実際に寝心地とかがわかったから。

→ 展示用なので固定していませんが、ガムテープでつなぎ目をまくと、もっと良くなります。

・ ダンボール利用など。家にストックも必要と感じました。

→ 場所を少しとってしまいますが、あるとベンリです！

・ 合同容器はいくらなの？キット知りたかった。

→ 共同制作にて提供しているとのこと。コチラで提供しているおねだんは分かりませんが、物によっては8,208円や9,480円、パーテーションがないと7,980円のものもあります。ココでの取りあつかいがあることは知りませんでした！ありがとうございます！

・ 実際に座って体感できる。作成方法のパンフレットを配布しては？

→ 座っていただいたんですね！ありがとうございます。
パンフレット…自分用資料をととのえて次、こういった機会があれば用意したいと思います。

・ダンボールなら費用が安くすむし、持ち運びや組み立てが楽だと思ったので。

→ そうなんです！他にも あたたかい、音を緩和、高さがあるため、ベッドにするのには適してました。

・なかなかみることができないので勉強になった。

→ こういった機会がないと思います。

だからこそ！皆さんが自分達の地域にもどった後、今度は皆さんが必要と思うこと、地域に根ざした方法で共有していただけると、この展示を行ったことに意味がうまれます。どうぞよろしくをお願いします。

・実物のものを見て、体験できたので、良かった。

→ 体験することで別の何かに工夫する時にイメージがしやすくなると思います！ありがとうございました！

・9/6（木）を受け感心があった。

→ ありがとうございます。あの時は大規模な停電も大変でした…。

コチラは備えることが大切だったと思います。

12/25までまちセンで行っている「防災と備蓄を考える展示会」にもヒントがあるかもしれません！

・ニュースなどで、避難所を見ても、実感がわかなかったが、こうして実際に、モデルルーム（？）として、作られたのを見たら、雰囲気が分かったから。

→ 本来であれば、「モデルスペース」と表記することが正しいです。

ただ、プライバシーや過ごしやすさを考えていただくために、あえて！「モデルルーム」としました！少しでも雰囲気を感じていただけたら、幸いです。

・TVで観てるだけでは実感出来なかったが実際にさわって、ベッドで寝てみて体験できたのが良かったです。

→ 実際にさわっていただいたこともあるので、必要になった際、まちセンで見たのはこんな感じかな？と思い出していただくと、何かを作る際に参考になるかと思います！

4.避難所において、より快適に過ごしやすいするためにあなたが必要だと思うことや足りないと感じたことをお聞かせください。

<p>・すべて勉強になりました。</p>
<p>→ そう言っただけだとやったカイがありました！</p>
<p>・個のスペース。仕切りやカーテンなど。</p>
<p>→ プライバシーをまもることはとても大切です！</p>
<p>・トイレ、食料の物などをもっと展示してもらえたら？</p>
<p>→ トイレはかんたんにつくれるものでゴミ箱・ダンボールを用意しています！ 子どもにとってカンパンだけだとツライもの…レトルト・カップメン・おかしも必要かもです。</p>
<p>・集団のルールが必要だと言う事が分かった</p>
<p>→ たくさんの方が集まるためより一層「お互いへの配慮」をし、 トラブルを防ぐというのもルールが必要な理由の1つです。</p>
<p>・プライバシー、人のあたたかさ。</p>
<p>→ 両方とも大切ですネ！人のあたたかさ、特に近所のフダンづきあいが大きかったみたいです。</p>
<p>・掛け布団、布団の代用品</p>
<p>→ 防寒対策を1つ。新聞紙が使えます。グジャと形をくずして服と身体の間に入れることであたたかくなります。 ちょっと手間がかかりますが新聞紙を広げて縦におり、身にまき、その上から！サランラップをまくことで 更にあたたかい空気がにげなくなります。 実際に使う時はハダにつかないように、ハダ荒れます。</p>
<p>・予算どの位かかりましたか？費用知りたい。時間は？ついたりとかは？湿気問題は？</p>
<p>→ この展示会全てで約5,000円ほど、ダンボールを購入しなければグッとおさえて、1,000円程度になります。 ベッドそのものは1h30 ついたりに時間がかかります。 湿気問題については除湿剤を2つほど入れてみるといいのではないかと！ 使っていない時はマットをよせれば、自然と湿気がとれますので。</p>
<p>・一人一人がづらい環境の中でも思いやりを持って助け合う気持ちを持つこと。</p>
<p>→ 全員がその気持ちを持ち、お互いを尊重し、考えをすりあわせることで 最初は若干の変化でもやがて大きなものになると思います！</p>

・お互いの話ができるサロンのようなものがあると良いと思う。

→ 日常の中でも、非日常の中でも「声を出す」ことは大切ですね！

・水を上手くつかってより快適に過ごすこと。

→ アンケートを見た感じだと、何かアイデアがあるのではッと感じました。

水はのむのも、調理にも清潔をたもつものにも重要！上手に活用しなければなりませんネッ！

・プライベート空間。

・プライベートスペースの確保などは考えた方がいいと思います。

→ そういった時間をつくるのが難しいからこそ、家族、自分だけの時間が大切になると思います。

各々プライベートをまもり、少しのリラックスをする方法を発掘しなければいけませんね！

・となりや一緒の空間にいる人たちとの信頼関係。

→ 避難所で生活をしている状態では、切っても切り離せない関係ですので

コミュニケーションをとりながらお互いに歩み寄り、尊重し合える関係を構築しなければなりませんね！

・避難している人たちにも仕事（役割）をあたえて気落ちさせない。

→ 役割があることで、自分たちが「そこにいてもいいんだ！」という気持ちになっていただくためにも

大切な考え方だと思います！

5. 今後、まちセンで災害関係の催しにおいて、実施してほしい内容がございましたらお知らせください。

・災害時の食事のとり方

→ 災害時に水は飲むものが優先！ 水洗いをしないために、お皿にラップをしいたり、ポリ袋をかぶせるのも◎

・実際の作り方を実施してもらえたら？

・今、見た物の作り方の講習でもあればいいと思いました。

→ 展示スペースによゆうができましたら作り方コーナーを設置予定です！

・被災地での体験談。

→ 知っている方にも声をかけつつ、検討してみます。

・函館水産高校の と申します。今後共、ご教示下さい。TEL：

→ コチラこそ、よろしくお願いします。

・子どもにやらせてみようと思います。もっとパワーアップしたらまたきますのでTEL下さい！

→ 了解しました！ありがとうございます。

・災害時のネットワークを立ち上げるための研修会。（ボランティアの募集や避難所の運営、備蓄品の管理などをみんなで情報共有できる場づくりについての検討。

→ 日頃より、そういった視点を持ってすごすことで、いざという時役に立つと思います！

・避難についてのこと。

→ まちセンでも確定ではありませんが、まちセンから安全な場所に移動するためのマップを作成しています。皆さまの地域でも必要になるかと思います。

・催しではなく、実際に災害時に拠点となって頂きたい。

→ ご意見、まことにありがとうございます。事務局に話をあげてみます！

・年に一度くらいこのような催しを行い、販売もしてほしい。
ここではその必要性を感じるがいざ購入するとなると忘れてしまう。
年に一度食糧、電池の買い代える必要からも。

→ 1つの企画として提案してみます！

・特に、今の所、思いつきません。

→ もし、また何かまちセンでやってほしい内容を思いついた！ 思い出したetcありましたら、お気軽にお声がけください！！

・避難所の作り方を最初からみたい→シミュレーション。

→ 今回の『さわってナットク！』では、作り方講座といったものができませんでしたので、次回またこういった機会がありましたら、やってみたいナと考えております！